

次代を担う芽を育み、人とまちの成長を見守り続けた“心のふるさと”「大崎幼稚園」

過去から現在、未来へと受け継がれていく「ふるさと大崎」のDNA(原風景)を訪ねる『おおさき今昔物語』。

その第二十三話は、終戦後の焼け野原を走り回る幼児たちの姿を見て、次代を担う子供達の芽を健やかに伸ばしてあげたい、と願った

創設者夫妻の思いから生まれた「大崎幼稚園」の話。その貴重な自然環境や代々の園長の思いと共に、当園は“大崎の心のふるさと”として地域の中に生き続けています。

History これまでの歩み

昭和28年 2月5日認可、3組で開園(園長寺井ミヨ氏)
昭和30年 この年より35年、37年、39年、42年と園児の増加とともに保育室1室ずつ増築、8組となる
昭和34年 寺井政次氏園長となる(式地423m²拡張)
寺井政次氏、区議会議員に当選、三期を務め、大崎の地域発展と教育行政に注力した(一二三町会会長も勤める)
昭和38年 園歌制定(作詞:古関吉雄、作曲:福井直秋)
五月会発足(保護者会OB会)
昭和47年 職員室、応接室を大規模増築補強
昭和53年 保育室2、会議室等、南側に新築
昭和57年 小川文部大臣他、諸氏の視察を受ける(※下写真説明参照)
昭和58年 創立30周年記念式を行う(記念の園旗受納)
昭和59年 11月、寺井政次園長逝去、寺井ミヨ園長へ
平成4年 園舎内外の補修及び改築
平成5年 創立40周年、五月会創立30周年の集い
平成10年 3月31日、寺井ミヨ園長を退き、相談役となり、4月1日、寺井正一園長となる
平成15年 2月6日、創立50周年記念式を行う
平成15年 2月15日、創立50周年、五月会創立40周年を祝う集いを行う
平成19年 8月11日、寺井ミヨ相談役逝去
平成24年 9月、全園舎耐震補強完了
平成30年 2月3日創立65周年記念式を行う



昭和48年頃の園庭から見た園舎。この頃から保育室などの大規模な増設が始まる



創立当時の園庭で遊ぶ子供たち。当時の園児は約110人ほど



昭和43年当時の職員。中央は創設者寺井政次氏、右は芳水小学校の教職を経て、後に園長として子供達へ献身的な愛情を注いた“大崎の母”寺井ミヨ氏



小川文部大臣、鈴木都知事、多賀区長、石原慎太郎諸氏の視察を受ける



園庭に咲く桜の下でのお花見弁当



芳水小学校六年生との綱引き(総合学習)



創設当時より続く、園児のお母さんによる仮装の催し

発展めざましい副都心大崎にありながら、貴重な“土の園庭”。周囲に植えられた桜や桃、ざくろ、もみじなど、四季を彩る豊かな自然も、子供たちを温かく包み込みます。泥や自然に触れながら学ぶ、多くの園児が巣立つたこ「大崎幼稚園」には、“大崎の母”と呼ばれた初代(&三代)園長と、幼児教育の大切さを唱え続けた創設者の献身の歴史がありました。

人生に必要な知恵は、すべて幼稚園の砂場から学んだ

戦後もない昭和28年、千代田区立小学校校長・同付属幼稚園園長を兼任し、幼児教育の重要性を身をもって体験した寺井政次氏(昭和59年87歳で逝去)の手で創設された「大崎幼稚園」。混沌とした社会情勢の中で地域の子どもとの好ましい集団の場をつくることを設立趣旨とし、「自分たちの幼稚園」と願う地域の人々の強い要望に応えて誕生しています。戦後の焼け跡に釘を拾ったり、花を摘んだりする子供たちの姿を見てこの地に子供が安心して生活できる場を」と願った初代園長(後、三代園長)で寺井氏の妻、寺井ミヨ氏(平成19年99歳で逝去)と共に、地域密着の手作り保育が続けられてきました。人生に必要な知恵を授ける幼稚園の大切さを諭した哲学者の言葉(右記小見出し)通り、ここには、子ども達の伸びる芽を見いだし、長い人生への土台、育てる場が守られ続けています。

地元の応援が支えた手づくり保育



寺井 正一 現園長
台の代わりにしたことに雨が降ると樽やバケツで傘

創設当時、園庭に植える植栽をリヤカーで貰い受けに回ったことや、オルガンがなく借りて演奏したり、雨が降ると樽やバケツで傘

先生達はここにいるからね…と、園児へ心からの優しさで接してきた寺井ミヨ氏。そして創設者・寺井政次氏もまた、子供達のことを考え、私立幼稚園の要としてリーダーシップを發揮してきました。昭和38年にこの地区初の区議会議員に当選、三期にわたって地域貢献に取り組みます。さらにこうした姿勢は、現園長、寺井正一氏(中学、高校教師を経て10年間当園副園長、その後品川区私立幼稚園協会会長)に受け継がれ、新しい大崎の“人とまちの支え”となる

らっしゃい…

先生達はここにいるからね…と、園児へ心からの優しさで接してきた寺井ミヨ氏。そして創設者・寺井政次氏もまた、子供達のことを考え、私立幼稚園の要としてリーダーシップを發揮してきました。昭和38年にこの地区初の区議会議員に当選、三期にわたって地域貢献に取り組みます。さらにこうした姿勢は、現園長、寺井正一氏(中学、高校教師を経て10年間当園副園長、その後品川区私立幼稚園協会会長)に受け継がれ、新しい大崎の“人とまちの支え”となる



東京都公認 大崎幼稚園

〒141-0032 東京都品川区大崎3-11-1 TEL.03-3491-5731

